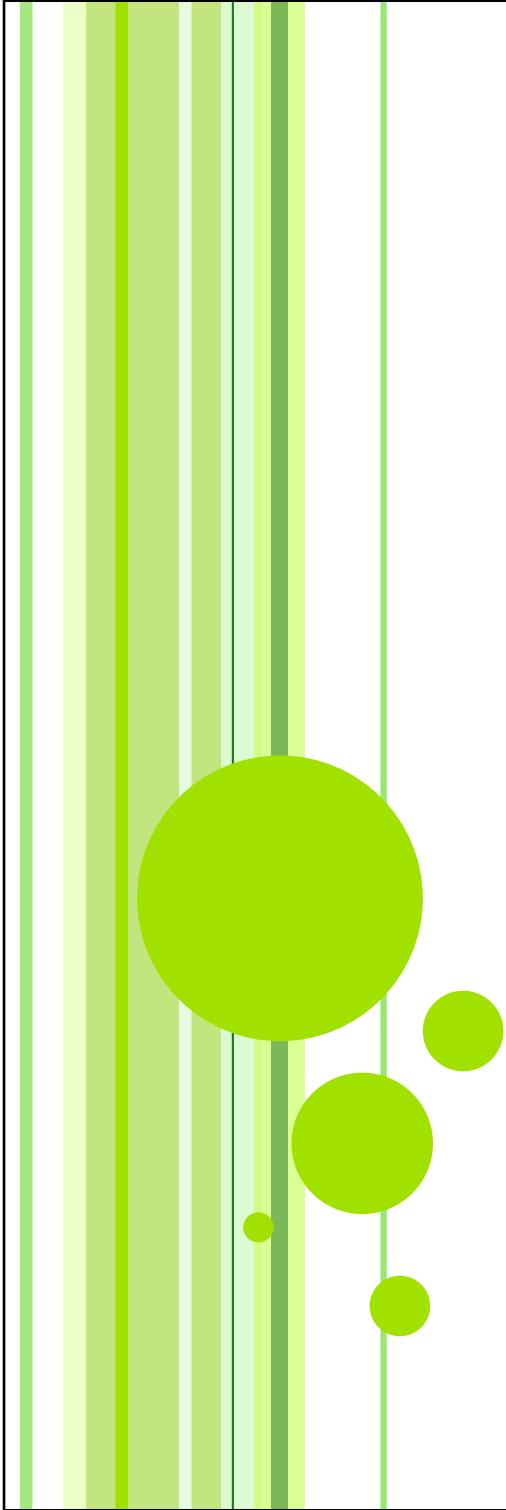




オリエンテーション：2017.9.29（金）

1回目：12:50～13:30

2回目：13:40～14:20

情報数理

金曜 3講目(12:50-14:20)
教室 105室

担当：沼澤（社会情報学科 教授）

連絡先：numazawa@res.otaru-uc.ac.jp

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

シラバス確認

科目名：情報数理

単位数：2

配当年次：Ⅱ

担当教員：沼澤 政信 (NUMAZAWA Masanobu)

研究室番号：4号館451

E-mail：numazawa@res.otaru-uc.ac.jp

シラバス確認

授業の目的・方法

本科目は、様々な研究分野の境界領域である**情報科学**および**コンピューター科学**の基礎理論の理解に必要とされる**数理の基本的知識習得を目的**とします。

主として、情報系において広く有用な**離散数理**について解説、演習を行い、情報科学、コンピューター科学のどの分野に対してどのように応用されているかを示します。

シラバス確認

授業内容

プロジェクターを用いてスライド資料や関連動画を映写して、以下の内容について適時説明します。また、各回、プリントにて授業内容に関する問題を解かせます。

【主な内容】

- 集合：集合，離散集合，部分集合，ベキ集合，集合演算
- 論理と集合：述語，論理演算，論理式，論理演算の性質
- 対応と集合：対応，集合の直積
- 写像：部分写像と写像，写像の性質，逆写像
- 関係：二項関係，関係行列と関係グラフ，関係の合成
- グラフと隣接行列：離散グラフ，隣接行列
- 木：無向木，全域木，有向木，順序木

シラバス確認

成績評価の方法

- 総合点は**出席**，**小テスト**（または**レポート**），および**期末試験**で評価します。
 - **再試験**は，小テストおよび期末試験ともに実施しません。
 - **追試験**は，期末試験のみ，学務課に提出された期末試験欠席届の内容が適切であった場合，代替措置の一つとして実施する場合があります。
- 小テストの追試験は原則実施しません。

シラバス確認

履修上の注意事項

- 各週の授業で利用したスライド資料をWeb上にPDFファイルとしますが、**ワーク限定公開**であり、**ワーク限定**で削除されます。

学内で閲覧する方法

- ・ 情報処理センター
- ・ 大学へ持ち参るなど、無線LAN, 無線LANを利用し閲覧する。

**シラバスの確認が終わりました。
では、次に、その他の注意事項および
成績評価などについて説明します。**

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

履修にあたっての注意事項(1)

- 本講義中に本講義内容に関係のないことを行う
ex. 他科目の内職，就職活動関連の内職，
音楽鑑賞，携帯電話の使用，
メール交換，チャット，食事など
- 出席確認後に無断退出をする
- 他人の出席カードを代わりに記述・提出する

ことを**禁じます**。もしそのような行為が見つかり**再三**の注意にも関わらず改善が見られない場合は、本講義の評価を「**不合格**」とします。

履修にあたっての注意事項(2)

授業の妨げとなる私語・雑談もお断りします。

このような行為で再三の注意にも関わらず改善されない者は、本講義の評価を「不合格」とします。

学習，学問をしようとする人たちに
迷惑をかけないように！！

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

出席点の導入について

以前，皆さんの先輩から以下の意見が寄せられました。

「期末試験の点数のみではなく，

講義への学習姿勢（プロセス）も評価して欲しい」

そこで，**出席点**を導入することとしました。

（各自の予習姿勢，復習姿勢，試験対策姿勢などについては評価しません）

出席について(1)

- **manaba** により出席をとります.

途中退出者が見受けられる場合は、講義中に何回か
とる場合があります.

- manaba ではなく、**出席カード**により出席をとる
場合もあるかもしれません.

出席について(2)

出席カードは、

私が解読可能な
ように丁寧に

学生番号および**氏名**が正しく書かれているもの
のみ有効（出席）とします。

どちらかに**記述ミス**があれば欠席扱いとします。

2017/9/29

2017年度 情報数理

学生番号：

氏名：

出席について(3)

出席カードを配布
する時間はランダム

●遅刻して入室することは可能ですが、
その時点ですでに出席をとっていた場合、

出席カードの追配布はしません。

ゆえに、遅刻して受講したとしても、**出席カードを提出
できない者は、「欠席」扱いになります。**

出席について(4)

- 各講義で課題の解答の提出を求める場合には、その解答用紙を出席カード扱いとすることもあります。この場合は、解答の内容を確認し、それが**不適切な場合**には、**出席点を減点すること**とします。
- 出席状況についての質問、変更願は**2018年1月31日 17:00まで**に送付ください。それ以降は受付けません。

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

欠席届について(1)

●特別欠席（忌引，教育実習，事故，入院，部活の大会
出場など）の場合は，**メールにて欠席届を提出**
してください。

ただし，タイトルは「**情報数理：欠席届**」として，
本文には，**学生番号，氏名，欠席日，欠席理由を明記**
しましょう。紙媒体の欠席届は受け取りません。

また，メールはマナーを守り作成，送付してください。
**上記の指示を守らないメール，マナーを欠いた失礼な
メールについては受理しません。**

欠席届について(1)

●特別欠席

出場など)

してくださ

ただし、

本文には、

しましょ

また、メー

上記の指

メールに

The screenshot shows the 'Shuriken 2009' email client interface. The window title is '情報数理：欠席届 - Shuriken 2009 - [メール送信]'. The menu bar includes 'メール(M)', '編集(E)', '表示(V)', '書式(O)', 'ToDoバンク(D)', '設定(S)', 'ツール(L)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains various icons for email actions. The '見出し(U)' field is set to '情報数理：欠席届'. The '宛先(T)...' field shows '宛先 numazawa@res.otaru-uc.ac.jp'. The 'CC(C)...' and 'BCC(B)...' fields are empty. The main text area contains the following text:

沼澤先生：
学生番号 ●●●●● の △△△△△ です。
情報数理の欠席届を送付させていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。
欠席日：●月▲日
欠席理由：
.....
.....
.....
.....
.....

The status bar at the bottom shows 'JIS', '16行 / 1列', and '挿入'.

欠席届について(2)

- 欠席届は**2回までしか受理**しません。

欠席届を受理する特別欠席理由は例えば、通院、事故、入院、忌引き、部・サークルの大会出場、就活などです。

- 欠席理由の内容は、**その事実が確認できるように**
その**詳細を記述**すること。

最終講義の欠席届は**講義後
2日以内**に提出のこと

- 欠席届は遅くとも**欠席後14日以内に提出**してください。
それ以降に送付された欠席届については受理しません。
- 欠席届を提出しても出席扱いにはなりません。
(つまり、出席点は加算されません)

欠席届を提出する利点は？

全出席加点（ボーナス点） を与えるときに、考慮します。

→ 詳細は後述

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

スケジュール

11/24 の授業時に、
レポート課題を指示
する予定です。

12/01 は、
休講を予定しています。

1/24 は、
金曜の授業日と
なっています。

2017	9月29日	オリエンテーション
	10月06日	
	10月13日	
	10月20日	
	10月27日	
	11月03日	祝日：文化の日
	11月10日	
	11月17日	
	11月24日	※ レポート指示
	12月01日	休講（予定）
	12月08日	
	12月15日	
	12月22日	
2018	1月12日	臨時休業
	1月19日	
	1月24日	金曜の授業日
	1月26日	
	2月02日	期末試験

成績について(1)

総合点 の算出は以下のとおりです。

(何らかの理由から変更を余儀なくされた場合は
再度連絡いたします)

- 出席点 (満点15)

12回の講義の受講 (各1点) + 全出席加点 (3点)

- レポートの点数 (満点18)

- 期末試験の点数 (満点70)

※ 総合点算出の際は小数点以下は切り捨て

※ 合計点が100点以上の場合は100点に修正

成績について(2)：全出席加点

全出席加点

以下の場合に加算される点数です。

- 12回すべて出席
- 11回出席＋1回特別欠席
- 10回出席＋2回特別欠席

成績について(3)：レポート

レポート

- PowerPoint（Keynote）または Word（Pages）
を使って作成してもらいます。
- manaba を利用して提出してもらいます。
- 提出期限日時を過ぎたものは受理しません。

成績について(4)：小テスト

小テスト

- それまでの講義の内容に関すること、および皆さんの意見を求める問題などを課す予定です。
- 小テストの再試験は行いません。
- 証明書を提出可能な体調不良や事故、忌引などによる正当な理由で小テストを受験できなかった場合は、追試験またはレポートを課すことがあります。
(申請は小テスト実施日より3日以内にする事)
ただし、満点を15点とします。

成績について(5)：期末試験

期末試験

- 期末試験については、できる限り指定された試験期間に行うことにするが、時には、最終講義日に変更になる場合がありますので、御了承ください。
- 再試験は行いません。
- 追試験については、学務課に提出された期末試験欠席届の内容が適切であった場合、代替措置の一つとして実施する場合があります。

成績について(6)：試験点の通知

試験の点数の通知

- 試験（小テスト＋期末試験）結果の点数は、
（期末試験の採点終了時点で） **manaba 上にアップ**，
または、各受験者の**本学メールアドレス宛**に送信
します

●シラバスの確認

●履修にあたっての注意事項

●出席について

●欠席届について

●成績について

- ・ 総合点
- ・ 全出席加点
- ・ レポート or 小テスト
- ・ 期末試験

●講義資料の閲覧

講義資料の閲覧

本科目の講義資料は、**manaba**上からダウンロードできるようにします。ただし、**一定期間のみの公開（次回講義前日まで）**となります。

ダウンロードができない、ファイルが開けないなどの不備がある場合は、メールにて連絡ください。

最後に…

「単位ください」のお願いへの対応

- 以上のような採点の結果，総合点が合格点に達しなかった者への救済は一切いたしません。
たとえ，卒業がかかっているとしても！

卒年次の方々は，履修について熟考ください！！

以上，オリエンテーションでした！！

おつかれさまでした♪